

過去に行われた本事業 集合研修の様子と参加者の声

1日目の様子（A・Bコース共通）

集合研修は、栃木県的那須地域にある、宿泊一体型の研修施設で行います。

参加者は2泊3日、合宿形式で、自然資源を生かしたインタープリテーションや、エコツーリズムを推進していくための知識や考え方を集中的に学びます。

講義の様子（山田桂一郎氏：地域挙げての観光振興のきっかけづくり）



集合研修では、日本の第一線で活躍されている講師陣による講義や、実践的なワークショップを行います。各グループのテーブルには、講師が1名ずつ入り、講義中も研修生のサポートを随時行いました。

2日目の様子（Aコース）



午前は「那須平成の森フィールドセンター」に移動し、屋外でのウォーミングアップの後、インタープリテーションの様々な手法の紹介、プログラム・デザインについての講義・ワークショップを実施（左下）。講師や参加者が小道具を持ち寄っての情報交換会も行われた（左）。また、行政担当者を対象に、各地域の課題などを共有する情報交換会も行いました。（右下）



午後は「那須高原ビジターセンター」で、インタープリテーション（IP）計画についての講義をもとに、現場でインタープリテーション計画がどのように活かされているかを、高尾山や那須平成の森の事例を交えながら学ぶワークショップとなりました。KP 法で講義を進める川嶋講師（左）、IP 計画を解説する古瀬講師（左下）、地域の IP 計画について考えるグループワーク（右下）の様子。



2日目の様子（Bコース）

講義の様子（江崎貴久氏：地域内の協力体制づくりにおける地域コーディネートの役割）



地域で一体となってお客様を迎えるために、どのようなことを実践してきたのか、またそのためにはどのような人材が求められているか。経験豊かな講師が、地域でエコツーリズムを推進するための方策と極意を伝授します。

トークセッションの様子（松田光輝氏・安類智仁氏：各地域のより良いプログラム作りに向けて）

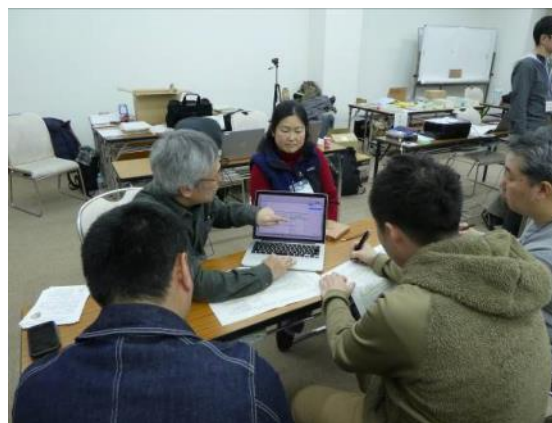


お客様の満足度をより高めるためのツアープログラムを制作のノウハウを伝授します。
トークセッションでは、参加者と講師の質疑応答や、やり取りなどから、課題解決の方法やアイデアなどについて活発に議論されました。

3日目の様子（A・Bコース共通）

集合研修の締めくくりは「行動計画の作成」。研修で学んだことを活かしながら、地域に帰ってから実践する行動計画を参加チームごとに作ります。

行動計画は、その場で様々な課題にあった講師に相談でき、アドバイスを受けながら作成することができます。



交流会の様子

研修1日目の夜は、参加地域からいろいろなお国自慢を持ち寄っての交流会。

この時間は、講師と参加者、また参加者同士で、様々な情報が交換される貴重なひとときとなりました。



研修の最後は、みんなで記念撮影！ 地域に帰ってからの実践が本番で、帰ってからも頑張りましょうと互いにエールを交わしながら帰途につきました。



インバウンド対応研修の様子

昨年度、那須での集合研修に参加した地域を対象に「各地で訪日外国人旅行者を受け入れるための準備ができるようになる」ための必要な知識やノウハウを学び、外国人をターゲットにしたツアープログラムを作成する研修を行いました。（2泊3日@東京 希望参加制）

1日目の様子@新宿御苑



【野外実習】

日本在住の外国人 4 名を招へいし、参加者は講師が実際に案内する様子を、同行して見ながら体験します。



【パネルディスカッション】

招へいした外国人コメンテーターは現役のガイドやライター、マーケターなどそれぞれの目線から、興味を持った点や外国人を受け入れに際しての注意点や、各地が取り組むべきポイントなどについて、質疑応答などを行いました。

2日目の様子



【インバウンドを地域で受け入れるために】

(株)美ら地球 CEO 山田 拓 氏

飛騨古川での事例を踏まえ、地域での受け入れや協力体制の構築、さらにマーケティングやプロモーションの方策等、インバウンド実践の第一人者からの幅広い講義内容となりました。



【外国人向けツアープログラムの作成】

講義や、現地の資源などを踏まえて、各グループで外国人向けのツアープログラムを作成するためのワークショップを行いました。

3日目の様子



【作成したツアープログラムの発表】

作成した外国人向けのツアープログラムについて発表を行い、講師陣やインバウンド専門の旅行会社などから、アドバイスを受けました。

インバウンド専門の旅行会社からは、商品づくりのためのオファーがあるなど、さながら、地域と旅行会社のマッチング会場のような熱気に包まれました。

研修参加者の声

福岡県みやこ町から参加のS様

自然資源を生かして事業を行いたいと考えている人たちに実際に役立つようにと、内容、講師陣、課題等、よく吟味された、総合的で実践的な研修でした。基礎的で重要な事柄と、最新の情勢を理解することができました。

長野県松川町から参加のN様

Change View Point ～視点を変える～ ことで、自分たちには当たり前でも外国人には不思議に感じたり面白いことやものがあることに気づいて、地域の観光資源を見つけることができることを学べました。

インバウンド対応研修では、スペシャリストの講義を聴くことで、日本人の考えるおもてなしと外国人が求めるサービスとの違いを学ぶことができて、地域の受け入れ態勢を整えていく方法を考えていけそうです。

宮崎県えびの市から参加のS様

地域の自然資源は磨けば磨く程、上手に発信すればするほど価値が上がり、輝くことに改めて気づきました。自然資源を輝かす方法を学び、計画を立て、今後仲間と楽しく実行できそうです。

香川県高松市屋島地域から参加のB様

とてもハードだったけど、実際的で身になる研修でした。講師陣がとても実践（戦？）的であるということ。実際に観光業で結果を残している人たちの話はとても魅力的でワクワクし、すぐに実践したいと思わせてくれる内容ばかりでした。また、カリキュラムの進め方も、インプット（講義）の後、パチャクチャタイム（感想を相互に話し合う）とまとめの書類提出を行うことで、インプットでは聞き漏らすができない緊張感と、二つのアウトプットでさらに理解を深めることができました。

香川県高松市屋島地域から参加のC様

今回インバウンド研修に参加して、自分の意識も向上しました。

香川県から参加のK様

講師やスタッフの方々の熱い思いが伝わってきて、我々地域で活動している者の背中を押してくれた研修でした。また、他の地域の方々との交流も大きな財産となりました。

香川県から参加のW様

バラエティ豊かな講師陣の講義が楽しみで、今回参加させていただきました。すぐに実践できることも多く、期待以上の内容でした！どの講師もグローバルスタンダードを基準とされており、視野を広げる機会にもなりました。

香川県から参加のT様

本研修はとても実践的で、すぐ活用できそうな内容がたくさんありました。

また、自分の地域について見直す良い機会となりました。

今回学んだことや他地域等との繋がりを大切に、業務に取り組んでいきたいと思います。

大分県から参加のO様

濃密な知識が得られるだけでなく、日本中でエコツーリズムを実践されている方々とつながれる事も魅力でした。

山形県から参加のS様

実践的な研修を通し、地元の素晴らしい自然（資源）の再発見や人のつながりの大切さを再認識できる良い機会となりました！有難うございました。